

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズルーム ばんびーに 石岡館		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 2月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 2月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 21日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム内容が豊富であること</li> <li>・屋外活動を多く取り入れていること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい活動を日々企画している。子供達の主体性を大切にしているのでイベント前には必ず学級会を行い子供達の意見を聞くことを徹底している。</li> <li>・事業所内では経験できない様々な体験をすることで興味関心が広がるきっかけとなるように、屋外活動を多く取り入れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員ミーティング等の機会を通じ、行った活動を振り返ることでさらなる内容の充実を図っていく。日々の情報収集に力を入れる。子供達が楽しく様々な経験を積めるような企画や今後は親子でも楽しめる企画も幅広く検討していく。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の発達状況に応じた個別支援及び集団での支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲーム、運動、ダンス、工作、SST等発達状況に応じた個別支援(学習、トレーニング)ができています。集団活動では異年齢の友達との運動遊びや創作活動などを通してルールやコミュニケーションスキルの習得に積極的に取り組んでいる。加えて避難訓練や感染予防など、子供達の危険管理を高める活動も欠かさず行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の質の向上を図る為、事業所内研修の頻度を増やしていく。</li> <li>・子供同士の関わりの中で、子供達自身の自主性、主体性が導き出せるような支援をおこなう。</li> <li>・活動のバリエーションも増やしていく。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員同士のコミュニケーションが円滑であり、信頼関係が構築されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に職員ミーティングを開催し個別支援計画の作成やモニタリングの他、研修や訓練、情報共有を行っている。</li> <li>・毎日のミーティングの中で前日の振り返りや当日の予定確認を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が抱える療育の悩み等を話し合い一人で抱え込まずに解決する場、意見がもらえる場があることで子供達への向き合い方が変わる場を提供していく。</li> <li>・研修等で学んだ内容を活かし職員一人ひとりが風通しの良い職場環境になるよう努めていく。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブや地域の子供と活動する機会がない。</li> <li>・地域交流の機械の提供ができていない。</li> <li>・地域の支援センターとの情報共有が不十分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブや児童館等との交流、地域の子供と活動する機会を把握できていない。</li> <li>・支援センターへの積極的な介入をしておらず、学校、保護者を介した対応が主となっているため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が地域の活動をよく理解し日程調整のうえ子供達が参加できる機会を提供していく。</li> <li>・積極的に支援センターとも連携を図り情報共有の場を増やしていく。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者同士の交流の機会を作ることができていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような形での交流の機会にニーズがあるのか、把握できていない。</li> <li>・交流の機会を作る検討に時間を作ることができていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者同士の交流についてニーズの聞き取り等を行う。</li> <li>・時間を作り、企画ができるようにする。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族に対しての家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や、ご家族で参加できる研修の機会や情報提供等を行っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が受講し学んだ内容を保護者からの個別相談に対しお子様への関わり方のアドバイス等に活かしているが、保護者を対象とした研修の開催や情報提供は行っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後ご家族向けの研修等を積極的に情報提供していき、子供に対する家族の対応力向上につなげていきたい。</li> </ul>